



環境保全米通信



2025年12月発行

冬号



もくじ

1. JA新みやぎ南三陸地区で環境保全米を初収穫
2. みやぎの環境保全米「新米試食会」を開催
3. 新田児童館で有機米6銘柄を食べ比べ
4. 環境保全米が買える店・食べられる店「すてーきはうす伊勢屋」
5. 「国消国産の日」イベントで環境保全米を無料配布！
6. 環境保全米通信 読者アンケートから



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



『みやぎの環境保全米』とは

宮城の自然豊かな環境を守るために、農薬・化学肥料を県の標準的使用量の半分に減らし、自然と人間の力を合わせて生産されたお米です。

みやぎの「環境保全米」の取り組みは1992年のリオデジャネイロ地球環境サミットをきっかけに始まっており、SDGs（持続可能な開発目標）の実践そのものです。

バックナンバーもご覧下さい。

➡
(JA宮城中央会の)
HPにリンク



アンケート応募でお米プレゼント！
詳細は最終面

1. JA新みやぎ南三陸地区で環境保全米を初収穫



稲刈りの様子

三浦敏治郎さん

気仙沼本吉町で農業を営む三浦敏治郎さん(70歳)。漁業が盛んで夏に冷たく湿った「やませ」の常襲地で米は自家消費用に小規模につくる生産者が多い地域でした。三浦さんは地域の担い手として農業を続け、5～6年前からササニシキが徐々に作れるようになり環境の変化を実感。手ごたえを感じ令和7年、JA新みやぎ南三陸地区では初の環境保全米栽培に挑戦しました。雑草に手を焼き順調な栽培とはいきませんでした。無事に実りの秋を迎え、三浦さんはほっとした様子でした。海が身近な生活環境であるため、「脱プラ肥料」を促進し環境に配慮してほしいとも語ります。

今年から気仙沼市の学校給食にも環境保全米が届けられることになり、今後の提供増を目指して環境保全米の作付け継続が期待されます。



2. みやぎの環境保全米「新米試食会」を開催



新米を試食する参加者

農業や化学肥料を普通のお米づくりの半分以下に減らして栽培する「みやぎの環境保全米」の新米試食会が10月3日、仙台市内のホテルで開催されました。

みやぎの環境保全米県民会議とJAグループ宮城が主催し、県民会議の委員や県内のJA、学校給食関係者や消費者代表者、市内の大学生ら約70人が参加。猛暑や渇水を乗り越えて収穫された「ひとめぼれ」「ササニシキ」「つや姫」「だて正夢」の環境保全米4品種を食べ比べて新米のつや、粘り、香りを堪能しました。

JA宮城中央会の佐野和夫会長は「猛暑と水不足の影響が心配されたが、生産者の努力で直近の1等米比率は9割を超えている。引き続き安定供給に努めていきたい」と挨拶しました。

試食前の基調講演では、Date fmで活躍するフリーアナウンサーの千葉めぐみさんが、「すべては『食べることが好き』から始まった」と題して、自身の経験を基に、食の大切さや一緒に野菜を育てることで生まれる親子の絆などを紹介しました。



挨拶するみやぎの環境保全米県民会議・佐野和夫会長

また、2022年に環境保全米のテレビCMに出演した当時小学校6年生の石川大悟さん(大崎市立古川西小中学校9年)が、東北中学校柔道大会男子90kg超級で準優勝、全国大会にも出場し活躍しました。今回CM出演のご縁でお祝いするため特別ゲストとして招待し、試食会では大きな茶碗で豪快に「ひとめぼれ」を頬張り、「宮城のお米は最高においしいです」と笑顔を見せてくれました。身長180cm、体重115kgの体格に恵まれ、柔道界の期待の星として将来が楽しみな石川さんに「環境保全米ひとめぼれ新米30kg」を贈呈しました。

同じく在仙プロスポーツチーム(楽天野球団、ベガルタ仙台、仙台89ERS、マイナビ仙台レディース)に「環境保全米ひとめぼれ新米60kg」を贈呈しました。



ライシーアンバサダーと石川さん



CM撮影時の石川さん(当時小学6年生)



3.新田児童館で有機米6銘柄を食べ比べ



食べ比べクイズをする参加者



4 銘柄を当てて景品を受け取る庄子君



銘柄別にシールで色分けされた炊飯器

農薬と化学肥料を一切使わずに育てた有機米を食べ比べるイベントが11月15日、仙台市宮城野区の新田児童館で開かれました。NPO法人環境保全米ネットワークが毎年、この時期に開催している恒例行事で、16家族の約40人と児童館職員の方々と計約50人が6銘柄を当てるクイズに挑戦しました。

お皿に少しずつ取り分けられたのは登米市産「ひとめぼれ」、大崎市産「ササニシキ」、涌谷町産「つや姫」、加美町産「ササグレ」、秋田県横手市産「あきたこまち」、石川県小松市産「コシヒカリ」で、いずれも環境保全米ネットワークから有機JASの認証を受けたお米です。

ササニシキと、ササニシキの親に当たるササグレは共に粘りけが少ないなど、銘柄ごとに特徴があり、参加者

はそれぞれの違いをかみしめるように食べ比べました。全ての銘柄を言い当てた人はいなかったものの、地元の小学5年生、庄子統真君（11）は「透明感や食感、甘さが品種によって違った」と笑顔で話していました。参加者は有機米への関心を高めたようで「白米のままでは普段は食べない子どもが、きょうはばくばく食べた」（37歳の母親）、「有機米がスタンダードになってほしい」（49歳の父親）といった声も上がりました。

会場では児童館が用意した豚汁も振る舞われ、大久保佳奈子館長は「お米の食文化を大事にしていきたいですね」と呼びかけていました。



4. 環境保全米が買える店・食べられる店「すてーきはうす伊勢屋」



カウンター席から見える厨房



仙台牛サイコロすてーきセット



入り口の看板

今回は昭和43年創業という57年の歴史ある、仙台の炭火焼きステーキのお店「すてーきはうす伊勢屋」をご紹介します。最高の黒毛和牛「仙台牛（A5）」のステーキが食べられる伊勢屋さんでは、農薬不使用で自然栽培の黒澤米を使用しています。

県内一早い田植えと稲刈りで知られる黒澤米ですが、これを提供しているのは仙台市内では「すてーきはうす伊勢屋」だけです。

ランチでもディナーでも食べられるお勧めの「仙台牛サイコロすてーきセット」（3,800円）をいただきました。黒澤米のごはんは、仙台牛のとろけるような舌ざわりと芳醇な香りのステーキに負けないしっかりとした味わいで、ベストマッチでした。

ステーキの他にも平日11:30からのランチタイムには、リーズナブルな1,000円台のステーキ丼、仙台牛のカレーなどもあり、店内はとても賑わっておりました。

SHOP INFORMATION

すてーきはうす伊勢屋
（クリスロード店）

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-6-7 太田屋ビル地下1階
電話 022-261-5561 営業時間／11:30～14:00 17:00～22:00 定休日／日曜日



5.「国消国産の日」イベントで環境保全米を無料配布！



来店客に新米1キロを手渡すJA新みやぎの小野寺組合長

※「国消国産」について、
乃木坂46 国消国産
で検索、またはQRコードで
アクセスして下さい。



10月16日の「国消国産の日」に合わせて、JA新みやぎの子会社・新みやぎサービスの直売所「元気くん市場仙台南店」（仙台市太白区）では15日・16日の2日間、「国消国産」を呼びかけるイベントを開催し、先着150人に「みやぎの環境保全米ひとめぼれ」の新米1キロをプレゼントしました。

初日はオープニングセレモニーや国消国産クイズなどを行い、国消国産に理解を呼びかけました。「国消国産」とは、「私たちの国で消費する食べ物はできるだけこの国で生産する」という考え方、JAグループは令和4年度よりJAグループ「国消国産」統一運動を展開しています。

JAグループ宮城では、国消国産は食と農と人をつなぎ、子どもたちの世代に食の安心をつなげていくための活動と位置づけ、子育て世代や若年層をターゲットに乃木坂46やハローキティなどを活用したPR資材を活用し、地場農産物が身近に感じられる農産物直売所を起点とし、この運動を展開しています。

三

i

環境保全米通信のアンケートにご意見をお寄せいただきありがとうございました。



6.環境保全米通信 読者アンケートから



Q1 興味を持った記事は？その理由も。 **Q2 環境保全米への疑問や取り上げてほしいテーマ等。**

Q1 あいコープみやぎ生き物調べ
子どもだけではなく大人も夢中になって、楽しみながら環境のことを思いやれる内容だからです。このような催し物が増えるといいです。

Q2 宮城では今後環境保全米をどのくらい学校給食に取り入れようとしているのか、具体的な方針を教えてください。（塩釜市・女性）

Q1 あいコープみやぎ生き物調べ
大人も子どももルーズで田んぼの水生生物を観察したとのこと。いろんな生き物がいて楽しかったんだらうなあとほのぼのしました。田んぼで米を生産するだけにとどまらない関わり方があるのは素敵だと思います。

Q2 環境保全米に取り組む生産者さんの工夫や、取り組むことで何か変わったことがあれば知りたいです。（仙台市・女性）

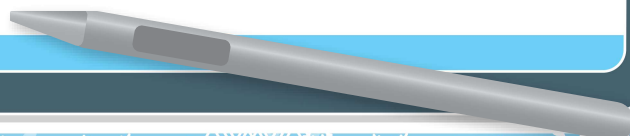
Q1 今年も「tbc夏まつり2025」「環境保全米をPR」「環境保全米」という言葉を聞いたことがありますか？の回答が817件の回答で「ない」が、66.1%という結果。私は知っていますが、もっともっと知ってほしいですね！

Q2 いつも買い物に行くスーパーでは、環境保全米を見かけたことがないのですが、どこで販売しているのでしょうか？（石巻市・女性）

Q1 仙台市ガス局料理教室で「みやぎの環境保全米」のPRこのような料理教室があることを知らなかったの、子どもが小さいうちに参加したかったです。小学生の授業で、DVDの観賞とおむすび作りなどしたらお米に興味をもてると思いました。

Q2 環境保全米とそうではない米との違いや環境保全米の良さを詳しく知りたいです。（仙台市・女性）

+ Q 三 人



ご感想をお寄せください

アンケートをお寄せいただいた方には抽選で、環境保全米2キログラムを10名様にプレゼント！

Q1 興味を持った記事は？その理由も。 **Q2 環境保全米への疑問や取り上げてほしいテーマ等。**

【アンケート記入例】

- 応募方法／次の項目をご記入の上、FAX・メール・郵送で応募先までお送りください。
●アンケートの回答 ●お名前 ●年齢 ●ご職業 ●ご住所 ●電話(FAX)番号
いただいた回答および個人情報は当法人にて厳重に管理しプレゼントの発送、または各種情報の提供、イベントの案内以外の目的では使用いたしません。

- 応募締切／2026年1月31日(土) 消印有効 ※抽選結果は発送をもってかえさせていただきます。

- 応募先／NPO法人環境保全米ネットワーク事務局

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-16-3 JAビル別館5F

TEL:022-261-7348 FAX:022-261-7488

E-mail:okome@epfnetwork.org URL:http://www.epfnetwork.org/okome/



Webフォームからもアンケートが送れます。スマホ、PCからラクラク入力！
左側のQRコードを読み取るとジャンプします。

●アンケートの回答
Q1 _____
Q2 _____
●名前 保全米 太郎
●年齢 40才
●職業 会社員
●住所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-16-3
●電話番号 022-261-7348

2025年
10月14日
OPEN

カシエット〜かくれがご飯

仙台市青葉区上杉1-16-3 JAビル別館1F ☎022-200-6166

環境保全米を使用したおにぎりが食べ放題！味噌汁が飲み放題！

次回号の環境保全米が買える店・食べられる店で紹介いたします。

Instagram: @cachet8118



＜訂正とお詫び＞

『環境保全米通信・秋号』の「あいコープみやぎ生き物調べ」写真説明で、「除く」とあるのは「覗く」の間違いでした。読者の皆さまならびに関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。